

## 校内研修計画

甲州市立塩山北中学校

### 1 学校課題

本校は、大菩薩山嶺の扇状地に広がる農村地帯に位置する全校生徒64名の小規模学校である。幼少期から少人数の学級で過ごしてきたため、友人との関わりや他者とのコミュニケーションが苦手な生徒が多い。また、何事にも真面目に取り組むことができるが、主体的に物事に挑戦しようという意欲やよりよいものを創造したり、表現したりしようとする意欲に欠ける面がある。

### 2 研究主題

主体的・対話的で深い学びを実現する授業の創造  
～学び続ける生徒の育成をめざして～

### 3 主題設定の理由

本校では、平成29年度まで「心豊かで主体的に活動する生徒の育成」という研究主題のもと、研究を進めてきた。甲州市「確かな学力」育成プロジェクトの「学級づくり・集団作り」に着目し、QU アンケートを活用した実践を行うなど、各学級のより良い集団作りに結び付け、学級集団としての質の向上を図ってきた。また、QU アンケートの活用を継続しながら、甲州市「確かな学力」育成プロジェクトの「授業づくり・授業改善」にも注目し、「～集団作りと授業づくりの実践を通して～」と副主題を設定し、集団作りと授業づくりの両面から研究を進め、学びあい支えあう学級集団を目指すことができている。

特に、授業と家庭学習の有機的な結びつきを目指して、帰りの会の前に「家庭学習スタンバイ」の時間を設定し、取り組んでいる。基礎学力の定着を目指したランクアップテストや定期テストでの取り組みの充実の他、生徒の主体的な学習への働きかけを継続することで、生徒の意識と学習習慣の定着に効果がでている。

本校は、平成30年度から3年間、県教育委員会から、「主体的・対話的で深い学び推進事業」の推進校の指定を受けた。これまでの研究の成果を生かしつつ、主体的・対話的で深い学びを実現する授業の創造に向けた研究を進めていき、2021年全面実施の新学習指導要領への円滑な移行と、それに先立つ適切な教育課程の編成を図り、確かな学力の向上が実現できるよう、本主題を設定した。

副主題である「学び続ける生徒の育成をめざして」には、生徒自らが新たな課題や興味を見つけ、その課題に主体的に取り組んでいくという意味が込められている。昨年度までは、生徒・教師それぞれの振り返りについて研究をしてきたが、今年度はその振り返りから得た学びをもとに、学習の有機的なサイクルの確立を目指していく。また、学習活動の基盤となる学級づくりを基にした、授業展開の工夫についても研究を深めていきたい。

なお、研究を進めるにあたっては、研究成果の普及や情報発信を積極的に行うことで、広く全県的な取組の中心となることを目指していく。

#### 4 研究の具体的な内容と方法

##### (1) 基礎学習

###### ①研究についての基礎学習

ア、新学習指導要領における「主体的・対話的で深い学び」の位置づけ（第1章総則）

イ、「主体的・対話的で深い学び」が示された背景（平成28年12月21日中教審答申）

ウ、「主体的・対話的で深い学び」とは？

エ、本校の定義した「主体的」「対話的」「深い学び」の視点で、生徒の実態を踏まえて、

本校の教育活動及び各教員のこれまでの授業実践を本校の定義した「主体的」「対話的」「深い学び」の3つの視点で分析・把握

###### ②確かな学力を目指すための環境づくりとしての研究

ア、QUアンケートを活用し、K13法を取り入れた支援法の研究と実践

イ、塩北ライフの実践

##### (2) 授業実践に向けた研究

###### ①「主体的・対話的で深い学び」を実現するための工夫についての研究

###### ②各教科等における「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業研究

###### ③先進校の事例研究

###### ④ワークショップ型校内研の活用及び成果の公開について

###### ⑤甲州市確かな学力育成プロジェクトの成果の振り返り

###### ⑥先進校の公開研究会への参加とその還流

##### (3) 新学習指導要領完全実施に向けた研究

###### ①2021年の新学習指導要領完全実施を見据えた年間指導計画の作成

研究活動	内容	担当者	学年	授業の時期	TC要請
第1回校内研	研究主題について	研究主任	全学年	4月8日	
第2回校内研	(1) ①研究に向けた基礎学習	研究主任	全学年	4月22日	
第3回校内研	(1) ②研究における実態把握 ・KPT法による、実態把握と分析	研究主任	全学年	5月1日	
第4回校内研	(1) ③確かな学力を目指すための環境づくりとしての研究 ・K13法を用いたQU分析、アタックシート作成について(前期)	研究主任	各学年	5月27日	
第5回校内研	(2) 授業実践に向けた研究 ・学習評価の基本的な考え方について、学習評価の充実について	研究主任	全学年	6月12日	
第6回校内研 拡大研究会①	(2) 授業実践に向けた研究 ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための評価の工夫	研究主任	全学年	7月1日	○
第7回校内研	(2) 授業実践に向けた研究 ・各教科等における「主体的・対話的で深い学び」を実現するための研究 ・研究授業に向けての指導案検討	數野教諭	2年	8月24日	
第8回校内研 拡大校内研②	研究授業 拡大校内研 2年国語 數野透教諭	數野教諭	2年	9月30日	○
第9回校内研	(1) ③確かな学力を目指すための環境づくりとしての研究 ・K13法を用いたQU分析、アタックシート作成について(後期)	研究主任	各学年	10月28日	
第10回校内研	(3) 新学習指導要領完全実施に向けた研究 ・社会に開かれた教育課程の実現に向けた地域と学校の連携・協働について	研究主任	全学年	11月11日	
第11回校内研	(3) 新学習指導要領完全実施に向けた研究 ・カリキュラムマネジメントを踏まえた年間指導計画の作成について①	研究主任	全学年	12月9日	
第12回校内研	(3) 新学習指導要領完全実施に向けた研究 ・カリキュラムマネジメントを踏まえた年間指導計画の作成について②	研究主任	全学年	1月27日	
第13回校内研	今年度の成果と課題について	研究主任	全学年	2月24日	
第14回校内研	今年度のまとめと来年度の方向性について	研究主任	全学年	3月17日	